

第 12 回定例教育委員会 会議録

開催月日 令和3年12月15日（水）

開催時間 午前 9 時 30 分から午前 10 時 30 分まで

開催場所 教育委員会室

出席委員 教育長 三井 孝夫
教育長職務代理者 佐藤 喜美子
教育長職務代理者 岡部 和子
委員 松坂 浩志、長澤 重俊

出席職員 教育次長 小田切三男
教育監 中込 司
教育監 手島 俊樹
理事 降籬 友宏
次長（総務課長） 藤原 鉄也
義務教育課長 秋山 克也
高校教育課長 高見澤圭一
総務課総括課長補佐 武井 俊人
総務課主査 新海佐貴子

総務課
主査 大瀬 信介
義務教育課
主幹・管理主事 永井 研一
高校教育課
主幹・管理主事 相山 洋幸
主幹・指導主事 石井 康敬
スポーツ振興課
課長 樋田 洋樹
副主査 横森 浩誌

傍聴人 0 名

報道 0 名

会議要旨

〔 教育長開会宣言 〕

小澤委員から都合により会議を欠席する旨の届け出があった。

報告事項 11 及びその他報告 10 については、個人情報に関する案件である旨が教育長から発言され、出席委員全員が了承のうえ非公開とした。

1 議 案

第 23 号 「山梨県スポーツ推進計画」の改定について
〔説明〕 総務課

佐藤委員 SNSの活動ということで、大変良いなと思っています。どんなサイトを創設されるのか、その中に県内の各競技団体の情報ですとか、色々なことがそこで県民が見られるというふうにされるといいなと思います。何かマスコットとかはあるんですか。そんなのを募集してもいいのかなと思いましたし、あと知事に、佐野夢加さんの指導の下、50メートルを全力疾走していただいて、そんな場面をこのサイトの中に入れたり、何か県民の注目を浴びるような、そういうちょっとセンセーショナルなことができると、なおいいのではないかなと思います。そんなことをすると、再生回数がすごく多くなって、県外の方も見るんじゃないかなと。そんなところから県内で、地域でこんなイベントをやっていますとか、色々なことの情報があるから出せるかなと思うので、ぜひがんばってやっていただきたいと思います。

樋田課長 ありがとうございます。

岡部委員 48ページですが、2020東京大会という所はオリンピックとか、そういうのを入れなくて良いのかどうかと。やはりここを直すのであれば、ラグビーワールドカップ東京大会となれば、オリンピックという言葉はいらないのかどうかというところが引っかかっています。他は全部入っているんですけど。同じページの②の「スポーツを通じた地域活性化」の黒点の二つ目、「地域スポーツコミッション設置促進」の「再生」というのは一字左側に文字が寄ったり、下から5行目「世界トップレベルの・・・」は右に寄っていたり、他は全く間違いがないのに、ここだけがあるのは、前に資料を出した時に、このままだったのかなと思ったりもしていて、揃えたほうが良いのではないかと、関係ないことですがと思います。せっかく取組をあれだけ直されたのだから、やはりこういう所も直した方が良いのではないかなと思いました。2点については、良いと思います。

樋田課長 ありがとうございます。

長澤委員 スポーツの意識啓発の件ですが、前回も話をした気もするのですが、目的が年に1回、必ずスポーツをするということになっている指標というか・・・。

樋田課長 1年間に1回もスポーツをしなかった人の未実施率です。

長澤委員 そうですよ。ですから、そういう人達が今増えてしまったんですね、24.9パーセント。まずは原因を把握した方が良いのではないかと思います。いきなり対象ごとの取組をやってしまうと、まあ網羅的にはなっているんですけども、一番大事な問題は何かということを確認して、それに対してそれは効果があるねというようなものにした方が良いのではないですか。いつもこういう話をして恐縮なのですが、網羅的にやっても成果は上がらないと思うんです、手間がかかるというか。そういった意味では、まず原因を究明するということの方が大事であり目的に資するんですね。何が問題なのかということにもっとぎゅっと絞って、それに対しては、これをやったら変わるなというものにした方が、きっと皆さんの努力の成果が得られると思うので、一見すると美しい文章ですが、もしかしたら、これはやらなくても良いよねという話は後回しにするなど、そういうことは、やはり管理者の責任だと思うので。全部やって、やったけれどできなかったね、では話にならない。皆にそういう苦勞をさせるだけですから、やるんだったら、その手前にやはり原因があると思うんです。そういう点では何か管理はしましたか。

樋田課長 現在、令和3年度スポーツ実施率の調査をするにあたって、コロナ禍という状況もありますが、原因をしっかりと分析をしていくということも、同時並行にやらせていただいています。原因は1つではないのかもしれませんが、県民がそれぞれ適性に依じて、スポーツを楽しみながら健康づくりができるようなことは考えていきたいと思っております。今回の改定は、国の計画に準じており、国で作成しているスポーツの基本計画のアクションプランの中でもこの24ページにあるような主な対象ごとの取組としてカテゴリーを設けている部分もごございますので、そういったところも参考にしています。また、今、山梨独自の特性等がどこにあるのかというアンケート調査をしておりますので、その分析結果なども踏まえて、具体的な内容は実行段階で進めさせていただければと思っております。

長澤委員 実行段階は、またこれが違う形になるわけですか。

樋田課長 いいえ、基本的にはこういうことです。

- 長澤委員　　そういう点では、実行段階前にこういうものが持ち上げられるのは、私は順番が逆だと言っているんですけどね。網羅的にやっておけば、これは漏れないかもしれないけれども、これ全部やるのであれば大変でしょうね、本気でやるんだったら。だからそういうことに対しての、もうちょっと感性を持っていたきたいということなんですけどね。確かにもちろん原因は一つじゃないですよ。だけど原因の中で絡んでいる問題もあると思うんですよ。小さいころにスポーツに親しめない子どもたちが、もしかしたら大人になってするかもしれないし、戦略的に考えれば。そういう筋道を考えてもらいたいということなんです。だから、これをやっているといかにも効果がありそうだけれど、たぶんこれは大変だという気がします。
- 樋田課長　　これまでも、この23ページの県政モニターのアンケート調査を実施しております、今まではそのスポーツへの意識啓発の部分で具体的方策が23ページの①、②だけでしたが、これだけですとコロナ禍でもありますし、スポーツ実施率をしっかりと推進していくというのはなかなか厳しいだろうということで、(2)番のようなものを行っています。
- 長澤委員　　確かに1枚目より2枚目のこちらの方が良いです、見た目はね。見た目というか、それを本気でやるなら、こんなに出来切れないと私は思うので。
- 樋田課長　　県だけではなかなか出来ない部分もありますので、スポーツ関係団体の皆さん等に協力していただきながら行っていきます。
- 長澤委員　　原因分析が大事だと思います。以上です。
- 松坂委員　　取りまとめご苦労さまです。網羅的に、幅広く国の推進計画ということで、結これを作るのは結構大変だっただろうなと思って、まずご苦労さまですということ。いつも色々な所でこういった推進計画が出されますね。これは、最初に令和元年に出ていて、3年度は一部改定ということですが、5年間継続するから、令和5年まで実施される内容の改定版という位置づけですか。
- 樋田課長　　はい、そうです。
- 松坂委員　　いつもこういった推進計画の中で、最後の所で計画の実現に向けての推進体制というのが書かれていますよね。別にこれだけに限った問題ではないのですが、それでどうこうすべきということではないのですが、私がいつも感じることは、この推進計画は結構立派に出来てから、実際この実施体制がどこに具体的に落とし込まれるかという所については、こういった計画の中では実はあまり無いんですよ。無いので、この中で関連してこういうふうなことが打ち出されたら、こう取り組みました、でもやってみたら、ここの所は抜けましたねというところもあるのかもしれない。先程長澤委員も言われたように、全部やるわけでは無いのかもしれないし、まあできるできないという問題もあるからだと思います。そうすると体制がかなり漠然としているんです。どこの課がここをやるということ、例えばPDCAで実施しますと書いてありますが、これもかなり漠然としていて、結果出来なかったけれど次はまたやりましょうという反省につながって行けばいいと思います。ソフトランディング的に最初の5年間というのはそういったことを推進していくために、皆さんと認知しながら、どういうふうに具体化していこうかと、各課でそれを取り込みながらやろうという話になってくるから、なかなかそういったところがなくて、あなたの所でこれやれとなってくると、じゃあ誰が担当して、どこの部署でどういうふうにやるかということが、非常に難しくなってくると思うんです。ですから次の5年間でもいいんですけど、出来たらその推進体制の中でどこの部門がここをやるというものが、推進計画の中に今後入れられるようにしていただきたいなど。そうするとその部署で役割分担がはっきりしてくるので、結果論としてアンケートを取って見たら先程言った数値がこう変わったよと。そうすると取り組みがいけなかったのか、取り組まなかった所が問題なのかという問

- 松坂委員 題点が次のステップではっきりしてくるので、できるだけそうなるように。この推進計画についてはすごく取りまとめるのは結構大変な内容なので、そうすると推進体制の所が、どこでやるんだろうというように、各部署なりに考えるところを実行上どう進めていくか、今後力を入れてもらえるような推進の場所をはっきり具体通りに理解できると良いなと少し思います。
- 樋田課長 分かりました。ありがとうございます。
- 教育長 私から良いですか。今まで委員から色々ご意見いただいたのですが、字句の修正や桁ずれの修正はするということの良いんですね。
- 樋田課長 はい。すぐにご意見をいただいたものは修正等をさせていただきます。
- 教育長 今、長澤委員や松坂委員からお話があった、ある意味アクションプランとしてどうするかというような、やり方の部分もあると思うんですが、実際この推進計画を作った後、どのように実行していくかということを若干説明すれば、たぶんある程度のお答えになるのではないかと思いますので、教えてもらえますか。
- 樋田課長 本日の議案が可決されれば、年内に改定をさせていただいて、年明け以降、主なものは予算とも絡んでおり、総合計画の中にも入れていますので、スポーツの未実施率の改善も含め取り組んでいく予定であります。そういう面では来年1年間が一つの勝負の年になります。コロナ禍でも県民がそれぞれスポーツに取り組めるように、ここには担当部署等は明記ありませんが、具体的には予算等で紐づけている所管課がございますので、そこと連携し私どもが進捗管理をさせていただきますながら、また、教育委員会ともしっかり連携して、計画のPDCAを回していきたいと思っております。
- 岡部委員 13、14ページにこんな形でやっていきますよという本当の体系がしっかり載っています。いじめなど色々なことについて、これは義務教育課、これは高校教育課という一覧表のようなものが、この頁にあれば良いと思いますが、もう27日にはホームページに載せるわけですね。今お話があったようなことは生かされないでホームページに載せて、県民はこれを見て、あっ、こういうことをやっているんだということを理解するという事なんですね。
- 樋田課長 14ページに赤字と黄色で塗ってある部分は、一部改定の部分でございますが、それ以外の今ご意見いただいたような所は、次回改定時に検討していきたいと思っております。あくまで今回は主に私どもスポーツ振興局で中心になる部分でございます。先日以来ご意見をいただいている部分は、学校の部活動ですとか、保健体育等の部分、あるいは他部局の部分もございましたので、そういった所は次回の見直しに向けて検討をさせていただくということでご理解いただければと思っております。
- 岡部委員 スポーツ推進審議会が2月にあると思うんですが、その方たちにもこういうことの審議をしていただくということですか。ホームページ上に載せる前にもう・・・。
- 樋田課長 この計画改定にあたってはスポーツ推進審議会の意見も聞くようにということで、教育委員会の皆様と同時並行で意見を聞かせていただきまして、本日の資料は、いただいた意見を反映させております。スポーツ推進審議会の意見と、教育委員の意見と、そして今県民にパブリックコメントを実施をさせていただいておりますので、それらをまとめて最終的な計画案ということで、年末には決定して公表していきたいと思っております。
- 岡部委員 ありがとうございます。

教 育 長 計画年度中の一部改定ということですので、色々な意見は、また次回の時の大改定の時に、新たに作って直していくことと、字句などの軽微な変更はその都度やっていただけたらと思います。運営上は予算等も通ったところで、またどこが何をやって、どれだけのことをやるのかというようなことを整理していくなど、委員の皆様の色々な意見を整理して、やっていただけたらと思います。

樋 田 課 長 はい、ありがとうございます。

【原案どおり決定】

2 報 告 事 項

- (11) 令和4年度採用山梨県立学校実習助手及び山梨県立特別支援学校寄宿舎指導員選考
検査結果について

〔説明〕 高校教育課

(非公開：会議の要旨)

選考検査結果について、選考内容、結果の概要の説明を受け、全委員の賛同により了知された。

【 了 知 】

3 その他報告

- (9) 令和5年度採用 山梨県公立学校教員選考検査改善点について

〔説明〕 義務教育課・高校教育課

【 了 知 】

- (10) 令和3年度第2回いじめ実態調査報告について

〔説明〕 高校教育課

(非公開：会議の要旨)

令和3年度第2回いじめ実態調査報告について、山梨県立学校いじめ問題対策委員会の開催内容、実態調査結果の概要の説明を受け、全委員の賛同により了知された。

【 了 知 】

[教育長閉会宣言]

以 上